

寺報

龍正寺

日なた 200号

新
春
日
記



<令和 7年 1月>

宝龍会
護持会

令和二年元旦

寶雲山龍正寺

寶雲山龍正寺

住職一言

2025年新春お慶び申し上げます。

寺報日刊200号になりました。皆様方の御協力で
す。これからも投稿、拝読をよろしくお願ひいたします。
新たな気持ちで新年をお迎えになられたと想ひます。
寺報日刊を拝読して下さりましても心の癒しとな
ればうれしく思います。

己酉(のとみ)は思いやりの心、穏やかな心で
一年を過いたい気持ちです。当山ではお題目
を唱え穏やかな日々が送れる事を祈り皆様方
の健やかなること、平和であることを願ひます
皆様方御参拝を御待ちしております。

表紙は令和7年度初の一筆です。
以上住職一言です。

合掌

南無妙法蓮華經 三呪

令和7年を迎えて…

新年おめでとうございます

新年をふじにと迎えさせて頂けます
ことの有りがたさを思ひます喜びでござい
ます 一年の計は元旦にありと良くお聞き
致しますお言葉ですが一年の計を立て
この思いを持つことの意味合ひが全燃
ちがうそうです 思いを立ててみれば気持
がその軸に向かってたのしんで行ける道のように
思ひます 何事もたのしむ心が元気になれる
ようにも思ひます 年老いた今の自分には夢と
希望も持てないようですが それでは少しもく
もと思ひます…

笑う内に福來たり 笑顔で明るく

言い聞かせながら…天真爛漫で元気力を
を与えて頂きまたさせて顶けたらと思います…

そして魔法のことば「ありがとう」をもともと
使いましょう「ありがとう」と言ふ一言で自分が変
われる様に思ってみます

色々な事が起きてくる中でどんな時にもあり
がとうと言へ続けていくことで何かが変わっていく
ことが魔法なのでしょうか…わたくしもいつ
ありがとうのことばをハジに止めておきます

笑顔で明るくたのしまじです人…そしてありが
とうと言ふ人のところへは幸運が訪れてくる
ことも法説で学びました

「笑顔は人の花」日常のくらしに笑顔の
花を添えよう 心がゆたかになれ
るよう思います。笑顔があれば家族に
幸せが積もってゆくのではないか…

今年も又時代の移り変つてゆきます中でいろ

いろな事に遭遇致しながらと思ひます
がそんな中で何かを学び何かを
教えられてい事などに気づいてから大事であるとも思ひます

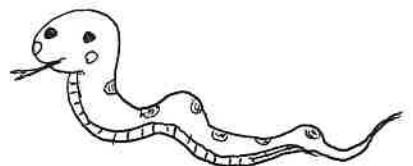
自分の人生の道で自分の生き方生き方を
よく見つめながら今を大事にしてゆく
ことも学びました

「自分は自分の主人公」モラロジーで学びました
愛しい自分大事に致してゆきましょう
そして一番大事な妙薬 妙法のおかげ
様のご守護を賜わりまして有りがたい
日々に有りがたく一心合掌ござります
どうぞ本年も宜しくお願ひ申します
ありがとうございます ありがとうございます

合掌

— 新年の抱負 —

明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いします。



一年があ、という間でした。毎年年末には、来年の目標のようなものを考るんですか。昨年の夏に入社してきて子の言動を見て、いざなわれる事がタダくあつたので、すぐに思ひ浮かびました。

その子はまだ「若い」という事もありますが、自分の思いと反する様な内容を言われると、第一声、必ず「言い訳から始まり 素直に取り入れてみようとする事がありません。入社間もない頃、まだ「未経験であろう仕事について教えてあげると、知っていると言わんばかりの返事をすることもありました。

運転免許はあるもののペーパードライバーで、誰かに乗せてもらう事がタダなのですか。相手の予定を先読みし、途中まで「バスで移動することもなく乗せてもらえるのが当たり前だ」と思われても仕方はいい行動や言葉を使、たりもします。

始めはみんな、十九十九的で、丁度のですか? どんどん不平不満が出来るようになります。なるべく関わらないようにする人も現れてきました。

相手が自分のためにしてくれたと思えば、掛け声も違うだろうに。感謝の言葉は上邊だけで、別の人に文句を言うことも…

他にも挙げればどんどん出てきます…。

そんな彼女の言動にイララレてしまう自分がいました。別に何気ない言葉でもイラララさせられる様になります。気がつかれました。

自分も、こういう時はこうするのか普通だ? と決めつけていたのも…。勿論、一般常識はありますから、色々な性格、考え方の人があります。

まずは「人の振り見て我が振り直せ」と言われるようになります。自分は相手に嫌な思いをさせるよう言動をしないよう考えてから話す。そして、

固定観念をなくして、相手のためにできる事は何かを考える。日々精進していくといいと思います。

皆様にとって今年が良い年になりますように…。♡

「おけくじ」

新年明けましておめでとう ございます

とあるお寺のおけくじをひいての内容です。

「春風の吹けば“おのづと山かけの
梅も桜も花はさくば”」

〈運勢〉

じをかたくもちて一時の不運にあわて
さわぎ思ひまよう様のことあるべからず。
本業をよくまもりて静かにときの至るを
玉すべし開運うたがひなし

・願望

心ながくすれば、とのふ、安らせよ

・学業

辛抱すれば榮冠有

・病気

おそれけれどなほる

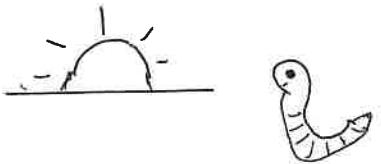
今年の自分の生き方そのもののように思えて、少し過ごそうと思はしました。

日々の出来事に一喜一憂してしまいますが
「人生は自分自身でつくりあげていくもの」
誰のせいでもない自分。

自分という人間を理解し、試練と向き合い
自立した、じをもつようにしていくには、おみくじ
の内容が示すとくになると確信しています。

南無妙法蓮華經

豊かな成長



新春のお慶びを申し上げます。

令和7年は「^{ヨウコウ}乙巳」の年回りです。ある冊子に「無限の繁栄」、「豊かな成長」を表わす年「お金が身(巳)につく年」とありました。

昨年からある祈願をはじめて、心願成就も日々願い続けています。寺院でいつものように御題目を唱えていると「あなたが変わる事」と強く感じるものがありました。祈願をはじめて少しずつ自分の言動や生活習慣を振り返る事がありました。しかし、気がつくもののその場限りになってしまい同じ事の繰り返していました。

自分の中でも御題目を唱えるたび、願うだけではなく、"行動しよう!"、自分自身に意識して変化を樂しく受け入れた、と思う。

今の自分に「堅持」せず柔軟に自分を受け入れることで「心願に近づける」と強く思っています。

初老の自分と向き合いながら、新たな一年を迎える

過ごして行きたいと思ひます。

今年も「寺報日記」を毎月投稿し拝読して頂ける様、精進したと思ひます。

～ 南無妙法蓮華経 ～

〈R.7.1月行事予定〉

- 1月1日(水) 5:00~ 元旦祝祷会
1月13日(月) 10:00~ 初宗祖日蓮大聖人報恩会
1月18日(土) 10:00~ 初鬼子母尊神
（1月3日(金) 13:00~ 祭壇片付け
1月6日(月) 13:00~ おもち下げ）
七面大明神) 祈祷会

〈1月 住職の予定〉

寺院にて法務いたします。

〈1月の予定〉

- 1月 3日(金) 13:00~ 祭壇片付け
6日(月) 13:00~ おもち下げ
7日(火) 各々の時間で 清掃、準備
12日(日) ↓ ↓
13日(月) 法要後 片付け、準備
14日(火) 各々の時間で 清掃、準備
17日(金) ↓ ↓